

**CEFR-J を活用するための  
‘Can Do’ Descriptor リスト**

## 'can do' descriptor とは？

'can do' descriptor とは文字通り「何ができるか」を記述した「能力記述文」です。外国語能力を総合的に評価する際に、身についた能力を活かして、実際の言語を使う場面で何がどの程度できるかを、段階別に記述しているのが 'can do' list の考え方です。

## CEFR とは？

The Common European Framework of Reference for Languages (ヨーロッパ言語共通参照枠) の略で、The Council of Europe が提唱した言語共通の到達度指標です。主として評価目的で使用されてきましたが、現在は教授・教材開発にも広く応用されるようになってきています。個人が社会的成員 (social agent) として行動するのに、複数の言語を操る能力 (これを個人内における「複言語主義」 plurilingualism といい、国・地域がもつ multilingualism と対比しています) がどのように役割を果たすのか、をより明確に提示し、言語や国境を越えて知識を共有するために、言語に依存しない能力の段階別指標を上記の 'can do' descriptor で示しました。「言語使用」を重視し、実際の場面や状況、言語を用いて行うタスクにおける文脈や条件を勘案した大系になっており、総合的な言語能力指標としてヨーロッパだけでなく世界中で活用され始めています。

## ELP とは？

'can do' descriptor を実際に活用するために、European Language Portfolio (ELP) というものが推奨されています。これは Language Passport, Biography, Dossier という3つの要素から構成されており、自分の学習履歴の管理や取得した能力テストの結果、言語使用の経験の証拠などを自分で工夫してまとめていくものです。その精神は learner autonomy (学習者の自律) ということです。欧州では 2010 年時点で 118 の ELP が認証され各言語で用いられています。

## 本リストの特徴

本リストは、現在利用可能な European Language Portfolio (ELP) 収録の英語で書かれた 'can do' descriptor を日本で利用可能なように整理統合したものです。対象となった descriptor の総数は約 2800 項目。それらを整理統合して約 650

の descriptor に整理し、日本語訳をつけました。CEFR-J の descriptor を ELP 用に拡張する際に役立てていただきたいと思います。各 descriptor のうち A レベルの項目に関しては、小学校での利用を念頭に生徒にもわかるやさしい表現での書き直しを適宜行ったヴァージョンも付しています。

## 活用のヒント

### ◆ CEFR レベルの理解のために

Descriptor の記述をレベルごとに通してながめることで、CEFR の各レベルでおおよそどのようなことができればいいのか、わかってきます。**Common Reference Level** といわれる大まかな能力記述文では表現が抽象的でイメージがつかみにくいので、具体的な **'can do' descriptor** にたくさん目を通すことをお勧めします。

### ◆ 教材評価のために

現在利用している教材の内容分析にこれらの項目の目指している能力記述文に該当するタスクが盛り込まれているか、などを検討してみるとよいでしょう。

### ◆ タスク開発のために

教員養成プログラムや教員研修の素材として、これらの **'can do' descriptor** を活用してみてください。さまざまなタスク開発のヒントになるでしょう。

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RS (Reception/Spoken) 1: リスニング全般 LISTENING COMPREHENSION			
RS1	A1	曜日や月を聞いて、理解することができる。	何曜日が何月か聞いてわかる。
RS1	A1	時間や日付を聞いて、理解することができる。	何時か何月何日か聞いてわかる。
RS1	A1	数字や値段を聞いて、理解することができる。	数字や値段を聞き取ることができる。
RS1	A1	基本的な挨拶や決まり文句を聞いて、理解することができる。(例: please, thank you)	基本的なあいさつや決まった言い方を聞き取ることができる。
RS1	A1	教室内の日用品の名前を聞いて、理解することができる。	教室にある毎日使う物の名前を聞いて、何かわかる。
RS1	A1	ゆっくりはっきりと話されれば、自分についての簡単な質問を理解することができる。	ゆっくりはっきりと話してもらえれば、自分についてのやさしい質問を聞き取ることができる。
RS1	A1	すぐ周りの日用品の名前を聞いて、理解することができる。	すぐ周りにある毎日使う物の名前を聞いて、何かわかる。
RS1	A1	数字、値段、時間を聞いて、理解することができる。	数字、値段、時間を聞き取ることができる。
RS1	A1	意味が分かるように長いポーズを置いて、当人に向かって非常にゆっくりと話され、はっきりと発音されれば、言っていることを理解することができる。	言っていることがわかるように、非常にゆっくりはっきりと言ってもらえれば、聞き取ることができる。
RS1	A1	ゆっくり丁寧に話されれば、簡単な質問を理解することができる。	ゆっくりわかりやすく話してもらえれば、やさしい質問を聞き取ることができる。
RS1	A1	ゆっくりはっきりと話され、考える間があれば、言ったことを理解することができる。	ゆっくりはっきりと話してもらえて、考える間があれば、何を言ったかわかる。
RS1	A2	日常の個人的ニーズ(買い物、外食、医者に行くなど)に関する簡単な語句、質問や情報を聞いて、理解することができる。	生活で必要なこと(買い物、外食、医者に行くなど)についてのやさしい語句、質問、情報を聞き取ることができる。
RS1	A2	自分が関心がある分野(趣味、社会生活、休日、音楽、テレビ、映画、旅行など)に関してよく使われる語句を聞いて、理解することができる。	自分が興味があること(趣味、社会生活、休日、音楽、テレビ、映画、旅行など)についてよく使われる語句を聞き取ることができる。
RS1	A2.1	最優先事項(ごく基本的な個人や家族の情報、買い物、地域、仕事など)に関する語句や表現を聞いて、理解することができる。	一番大切なこと(大切な個人や家族の情報、買い物、地域、仕事など)について言うとき使われていることばを聞き取ることができる。

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RS1	A2.1	ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や自分の家族に関する基礎的な語句を聞いて、理解することができる。	ゆっくりはっきりと話してもらえれば、自分自身や自分の家族についての基礎的な語句を聞き取ることができる。
RS1	A2.1	直接自分につながるのある領域(家族、学校、地域)に関してよく使われる語句を聞いて、理解することができる。	直接自分と関係のあること(家族、学校、地域)についてよく使われる語句を聞き取ることができる。
RS1	A2.1	自分自身や自分の家族に関するごく簡単な文を理解することができる。	自分自身や自分の家族についてのやさしい文を聞いてわかる。
RS1	A2.1	人々、その家族、家、仕事、趣味などに関する基本的な情報を理解することができる。	人々、その家族、家、仕事、趣味などについての基本的な情報を聞いてわかる。
RS1	A2.1	自分自身や人々、家・学校・友人・ペット・趣味などの身の回りの事柄に関する句や表現を聞いて、理解することができる。	自分自身や人々、家・学校・友人・ペット・趣味などの身の回りのことについての句や表現を聞いてわかる。
RS1	A2.1	自分自身、自分の家族、買い物、勉強に関する聞き慣れた語や表現を理解することができる。	自分自身、自分の家族、買い物、勉強についてよく知っている語や表現を聞いてわかる。
RS1	B1	短い物語を聞いて、次に何が起こるかを推測できる程度にその内容を理解することができる。	
RS1	B1.1	短い物語を聞いて、次に何が起こるかについて仮定することができる。	
RS1	B1.1	当人に向かってはっきりと標準語で話されれば、日常会話の要点を理解することができる。	
RS1	B1.1	はっきりと標準語で話されれば、短い物語や身近なトピック(現代の文化など)についての長い話を理解することができる。	
RS1	B1.2	なじみのある発音ではっきりと話されれば、日常の勉強や仕事に関するトピックについての明確な事実情報を理解することができ、メッセージの概要とともに詳細も聞き取ることができる。	
RS1	B2.1	標準語で話されれば、自分の専門分野の専門的な議論を含めて、具体的なトピックとともに抽象的なトピックについての複雑な話の要点を理解することができる。	
RS1	B2.1	議論の複雑な流れが明確に示され、トピックがある程度身近であれば、その議論を理解することができる。	
RS1	B2.2	騒がしい場所でも、日常生活で身近なトピックとともになじみのないトピックについての標準的な話し言葉を理解することができる。	
RS1	C1	特に聞き慣れていない話し方の場合には、時に詳細を確認する必要があるが、自分の専門外の分野の専門的性質の抽象的で複雑なトピックについての話の詳細を理解することができる。	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RS1	C1	特に聞き慣れていない話し方の場合には、時に詳細を確認する必要があるが、学問や職業に関連した抽象的で複雑なトピックについての長い話を理解することができる。	
RS1	C1	スタイルやレジスターの変化を認識しながら、広範囲の慣用表現や口語表現を理解することができる。	
RS1	C1	たとえ構成がはっきりしていなくて、関係性が暗示されているにすぎず、明示的に示されていない場合でも、長い話を理解することができる。	
RS1	C2	生であれ、放送されたものであれ、母語話者の速いスピードで話されても、その話し方の癖に慣れる時間があれば、どんな種類の話し言葉も難無く理解することができる。	
RS1	C2	生であれ、放送されたものであれ、母語話者の速いスピードで話されるとどんな種類の話し言葉も難無く理解することができる。	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RS2: ネイティブ同志の会話の聞き取り UNDERSTANDING CONVERSATION BETWEEN NATIVE SPEAKERS			
RS2	A1	ゆっくりはっきりと話されれば、非常に短い対話を理解することができる。	ゆっくりはっきりと話してもらえれば、非常に短い対話を聞き取ることができる。
RS2	A2	ゆっくりはっきりと話されれば、自分の周りで話されている議論のトピックをたいてい理解することができる。	ゆっくりはっきりと話してもらえれば、自分の周りで話されていることが何についてかたいてい分かる。
RS2	A2	ゆっくり丁寧に話されれば、何について話されているか理解することができる。	ゆっくりわかりやすく話してもらえれば、何について話されているかわかる。
RS2	A2	ゆっくりはっきりと話されれば、何について話されているか理解することができる。	ゆっくりはっきりと話してもらえれば、何について話されているかわかる。
RS2	B1	はっきりと標準語で話されれば、自分の周りで話されている長い議論の要点をたいてい理解することができる。	
RS2	B1	はっきりと標準語で話されれば、(セミナー、円卓会議、テレビ討論などで)自分の専門分野の身近な問題についての議論の要点を理解することができる。	
RS2	B1	はっきりと標準語で話されれば、日常身近なトピックについての議論の要点を理解することができる。	
RS2	B1	はっきりと標準的な発音で話されれば、長い議論の要点を理解することができる。	
RS2	B2.1	参加することには問題があるかもしれないが、速いスピードで話す人々との会話を理解することができる。	
RS2	B2.1	少し努力すれば、周りで言われていることの大部分を理解することができるが、全く言語を調整しないで話す母語話者同士の議論を理解することは難しい。	
RS2	B2.2	母語話者同士の会話についていくことができる。	
RS2	C1	抽象的でなじみのないトピックであっても、集団討論での第三者同士の複雑なやりとりを容易に理解することができる。	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RS3: 生の講演や授業などでの聴衆としての聞き取り LISTENING AS A MEMBER OF A LIVE AUDIENCE			
RS3	A2	ゆっくりはっきりと話されれば、短い簡単な話を理解することができる。	ゆっくりはっきりと話してもらえれば、短いやさしい話の内容がわかる。
RS3	B1.2	トピックが身近で、発表が明確で構成がはっきりしていれば、自分の専門分野の講義や講演を理解することができる。	
RS3	B1.2	トピックが身近で、発表が明確で構成がはっきりしていれば、自分の学問や職業の専門分野の講義や講演を理解することができる。(上記とほとんど同じなので、こちらに統合してもよい)	
RS3	B2	自分の専門分野の学問や職業についての講義、講演、報告などの発表の要点を理解することができる。	
RS3	C1	自分の職業の分野に直接あるいは間接的に関連のある発表、デモンストレーション、講義を難無く理解することができる。	
RS3	C1	話題や言語が複雑であっても、職業や学問の自分の関心分野の講義、講演、報告を理解することができる。	
RS3	C1	自分の学問あるいは職業の分野のほとんどの講義、討議、討論を比較的容易に理解することができる。	
RS3	C2	多くの口語表現、方言の用法、聞き慣れない専門用語を含む専門的な講義や発表を理解することができる。	



カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RS4: アナウンスや指示の聞き取り LISTENING TO ANNOUNCEMENTS AND INSTRUCTIONS			
RS4	A1	簡単な教室英語("stand up", "come here", "open the book"など)を聞いて、理解することができる。	やさしい教室で使う英語("stand up", "come here", "open the book"など)を聞いてわかる。
RS4	A1	ゆっくりはっきりと話されれば、質問や与えられた指示を理解することができる。	ゆっくりはっきりと話してもらえれば、質問や指示されたことがわかる。
RS4	A1	短い簡単な指示を聞いて、理解することができる。	短いやさしい指示を聞いてわかる。
RS4	A2	機器の使い方について簡単に具体的な説明を聞いて、理解することができる。	機器の使い方のやさしくてくわしい説明を聞いてわかる。
RS4	A2	実際にデモンストレーションがあれば、自分の仕事に関する作業の簡単な説明を聞いて、理解することができる。	自分の仕事の作業をやって見せてもらえれば、やさしい説明を聞いてわかる。
RS4	A2	短い、はっきりとした簡単なメッセージやアナウンス(鉄道の駅など)の要点を聞き取ることができる。	短い、はっきりとしたわかりやすいメッセージやアナウンス(鉄道の駅など)の要点を聞き取ることができる。
RS4	A2	はっきりとした簡単なメッセージや録音されたアナウンス(電話や鉄道の駅など)の要点を聞き取ることができる。	はっきりとしたわかりやすいメッセージや録音されたアナウンス(電話や鉄道の駅など)の要点を聞き取ることができる。
RS4	A2	空港や鉄道の駅で聞く短い、はっきりとした簡単なメッセージ("The train to London leaves at 4:30."など)を理解することができる。	空港や鉄道の駅で聞く短い、はっきりとしたわかりやすいメッセージ("The train to London leaves at 4:30."など)を聞き取ることができる。
RS4	A2	はっきりとした簡単なメッセージを聞いて、理解することができる。	はっきりとしたわかりやすいメッセージを聞き取ることができる。
RS4	A2	徒歩や公共交通機関でのXからYへの行き方についての簡単な案内を聞いて、理解することができる。	歩いたり、電車やバスなどに乗ったりしてXからYへ行くやさしい案内を聞いてわかる。
RS4	A2	簡単な道案内を聞いて、理解することができる。	やさしい道案内を聞いてわかる。
RS4	A2	ある場所から別の場所への行き方の説明を聞いて、理解することができる。	ある場所から別の場所への行き方の説明を聞いてわかる。
RS4	B1	よく知っている分野に関するものであれば、口頭やビデオやテープによる簡単な指示を聞いて、理解することができる。	
RS4	B1	日常使用する機器の使用説明のような簡単な技術的情報を理解することができる。	

カテゴリー コード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RS4	B1	簡単な技術的説明を聞いて、理解することができる。	
RS4	B1	詳しい指示、メッセージ、情報(旅行の手配、録音された天気予報、留守番電話など)を聞いて、理解できる。	
RS4	B2	普通のスピードで標準語で話される具体的、抽象的なトピックについてのアナウンスやメッセージを理解することができる。	
RS4	C1	質が悪く、聞き取りに支障がある公共のアナウンス(駅や競技場など)でも特定の情報を聞き取ることができる。	
RS4	C1	身近な製品やサービスの使用説明や仕様のような複雑な技術的情報を理解することができる。	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RS5: オーディオ機器や録音素材の聞き取り LISTENING TO AUDIO MEDIA AND RECORDINGS			
RS5	A1	映画、コマーシャル、マンガなどで聞き慣れた語や句を理解することができる。	映画、コマーシャル、マンガなどでよく聞く語や句がわかる。
RS5	A1	よく知っている歌であれば、その中の簡単な語を理解することができる。	よく知っている歌であれば、その中のやさしい語を聞いてわかる。
RS5	A1	ラジオやテレビで聞く歌の中の語や句をいくつか理解できる。	ラジオやテレビで歌を聞いて、その中の語や句がいくつかわかる。
RS5	A1	ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や自分の家族に関する基礎的な語句を聞いて、理解することができる。	ゆっくりはっきりと話してもらえれば、自分自身や自分の家族に関する基礎的な語句を聞いてわかる。
RS5	A2	予測できる日常の事柄に関するゆっくりはっきりと話される短い録音文の基本的な情報を理解することができる。	ゆっくりはっきりと話されている、予測できる日常のことについての短い録音文の大切な情報を聞き取ることができる。
RS5	B1	比較的ゆっくりはっきりと話されれば、多くのラジオやテレビ番組の要点を理解することができる。	
RS5	B1.1	比較的ゆっくりはっきりと話されれば、ラジオのニュース放送や個人的に関心のあるトピックについての簡単な録音資料の要点を理解することができる。	
RS5	B1.1	はっきりした標準語で話されれば、ラジオのニュース放送や身近なトピックについての録音資料の要点を理解することができる。	
RS5	B2.1	標準語で話されるほとんどのラジオのドキュメンタリーを理解ことができ、話者の気分や口調などを理解することができる。	
RS5	B2.1	標準語で話されるほとんどのラジオ番組や録音資料を理解ことができ、話者の気分や口調などを理解することができる。	
RS5	C1	非標準的な用法を含む広範囲に渡る録音や放送資料を理解ことができ、話者間の暗示的態度や関係を含め細かい点まで理解することができる。	

カテゴリーコード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RW (Reception/Written) 1: リーディング全般 READING COMPREHENSION			
RW1	A1	基礎的な個人情報(名前、住所、誕生日など)を伝える簡単な表現形式を理解することができる。	名前、住所、誕生日などの個人情報を伝える簡単な言い方を理解することができる。
RW1	A1	ごく短い簡単な文章の中によく知っている名前、語句を理解することができる。	短い簡単な文章の中によく知っている名前、語句を理解することができる。
RW1	A2	基礎的な日常語を含む自分と関係のあるあるいは自分が関心のある分野に関する短い簡単なメッセージや文章を理解することができる。	日常よく使う語を含んでいる自分と関係のあるあるいは自分が関心のあることについての短い簡単なメッセージや文章を理解することができる。
RW1	A2	簡単な言葉で書かれた文章なら、よく知っているトピックを扱った日常的な事柄についての短い物語を理解することができる。	やさしいことばで書かれた文章なら、よく知っている話題を扱った日常的事物についての短い物語を理解することができる。
RW1	B1	構成がはっきりとした物語や現代の文学作品の筋を理解することができる。	
RW1	B1	構成がはっきりとした物語の筋を理解ことができ、最も重要なエピソードや出来事は何か、それらに関して重要な事は何かを認識することができる。	
RW1	B1	自分の専門分野や関心事に関するトピックについての十分理解できるレベルの単純明快な事実に基づく文章を読むことができる。	
RW1	B1	よく知っているトピックについての事実を伝える典型的な文章、例えば短い試合結果報告、短い雑誌記事、スターとのインタビューなどを理解することができる。	
RW1	B2	物語や劇の中の登場人物の行動の動機や筋の展開でその結果がどうなったかを理解することができる。	
RW1	C1	物語の具体的な筋にとどまらず、暗示的な意味、考え、関連性を理解することができる。	
RW1	C1	現代の文学作品を容易に読むことができる。	
RW1	C1	自分の仕事や関心のある分野と関連がなくても、読み返す十分な時間があれば、例えば新しい機器の使用などの長い複雑な説明を理解することができる。	
RW1	C1	研究の報告やアブストラクトのような自分の学問や職業の専門分野の非常に専門的な文章を詳細に理解することができる。	
RW1	C2	自分の専門分野と関連があってもなくても、長い複雑な科学的文章を詳細に理解することができる。	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RW1	C2	批判的あるいは風刺的な談話における意味の微妙さや修辭的効果や文体上の言語使用を理解することができる。	
RW1	C2	さまざまなジャンルの現代文学だけでなく古典文学の作品も批判的に批評することができる。	
RW1	C2	ほとんどの物語文や現代の文学作品(小説、短編、詩、劇など)を容易に批評することができる。	
RW1	C2	学問や職業上の目的で、複雑な技術的文章や非常に専門的な文章を有効に利用することができる。	
RW1	C2	さまざまなジャンル(詩、散文、劇)の現代および古典文学の作品を理解することができる。	
RW1	C2	間接的にあいまいに言われている事が多く、隠されたあいまいな判断を含んでいる文学的コラムや風刺的説明のような文章を理解することができる。	
RW1	C2	さまざまな文体的手段(駄じゃれ、隠喩、象徴、含意、曖昧性)を認識することができ、文章の中でこれらの機能を理解し評価することができる。	
RW1	C2	非常に口語的なスタイルで書かれていて、多くの慣用表現や俗語を含む文章を理解することができる。	
RW1	C2	抽象的で、構造的に複雑な、あるいは非常に口語的な文学的、非文学的文章を含めて事実上あらゆる形式の書き言葉を理解することができ、批判的に解釈することができる。	
RW1	C2	技術的マニュアルや法的契約書のような複雑な事実に基づく文書を理解することができる。	
RW1	C2	言葉遊びを認識することができ、本来の意味が明示的でない文章(例えばアイロニーや風刺など)を理解することができる。	
RW1	C2	文体の微妙な違いや明示の意味も暗示の意味も認識しながら、広範囲の長い複雑な文章を理解することができる。	

カテゴリコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RW2: 通信文のリーディング READING FOR CORRESPONDENCE			
RW2	A1	勉強に関する簡単なメッセージやコメントを理解することができる(例: "well done", "revise")。	勉強に関する簡単なメッセージやコメントを理解することができる(例: "well done", "revise")。
RW2	A1	例えば祝日の挨拶などはがきの短い簡単なメッセージを理解することができる。	たとえば祝日に言うあいさつなどはがきの短い簡単なメッセージを理解することができる。
RW2	A1	グリーティングカードやはがきの短い簡単なメッセージを理解することができる(例: 祝日の挨拶や誕生日の挨拶)。	あいさつ状やはがきの短い簡単なメッセージを理解することができる(例: 祝日や誕生日のあいさつ)。
RW2	A1	例えばバースデーカードやパーティーの招待状やSMSの電話メッセージなどの短い簡単な挨拶やメッセージを理解することができる。	たとえばバースデーカードやパーティーの招待状や電話のメッセージなどの短い簡単なあいさつやメッセージを理解することができる。
RW2	A2.1	相手が自分に日常生活について伝えたり、尋ねたりしている簡単な私信を理解することができる。	相手が日常生活について書いていたり、尋ねたりしている簡単な個人的な手紙を理解することができる。
RW2	A2.1	日常生活についての情報を与えたり求めたりしている、あるいは招待している短い簡単な私信を理解することができる。	日常生活についての情報を書いていたり尋ねたりしている、あるいは招待している短い簡単な個人的な手紙を理解することができる。
RW2	A2.1	短い簡単な私信を理解することができる。	短い簡単な個人的な手紙を理解することができる。
RW2	A2.1	自分と同じ関心を持つ人々からの短い簡単なメッセージを理解することができる(例: 電子メール、ウェブ上のチャット、はがき、ペンフレンドからの短い手紙)。	自分と同じ関心を持つ人々からの短い簡単なメッセージを理解することができる(例: 電子メール、ウェブ上のチャット、はがき、ペンフレンドからの短い手紙)。
RW2	A2.2	例えばフットボールをするのにいつ会うかを伝えたり、自分に朝早く仕事に出かけるように依頼しているような友人や同僚からの簡単なメッセージを理解することができる。	友人や仕事仲間からの簡単なメッセージ(たとえばフットボールをするのにいつ会うかを伝えている、あるいは自分に朝早く仕事に出かけるようにたのんでいる)を理解することができる。
RW2	A2.2	日常的な文書やメッセージ(ホテルの予約や個人的な電話のメッセージなど)の中の基礎的な情報を理解することができる。	日常よく見る文書やメッセージ(ホテルの予約や個人的な電話のメッセージなど)の中の基礎的な情報を理解することができる。
RW2	B1	簡単なメッセージや標準的な文書(例えば会社、クラブ、官庁などからの)を理解することができる。	
RW2	B1	私信の中で、ペンフレンドとの定期的な文通に十分な程度の出来事、感情、希望を表現した部分を理解することができる。	
RW2	B1	私信や電子メールの中のペンフレンドとの文通に十分な程度の出来事、感情、希望の記述を理解することができる。	
RW2	B2	自分の学問や職業の専門分野や自分の関心分野のトピックについての文書を読むことができ、最も重要な点を理解することができる。	

カテゴリーコード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RW2	B2	自分の関心分野に関する文書を読むことができ、その本質的な意味を理解することができる。	
RW2	B2	例えばクラブや旅行会社などから受け取るであろうあらゆる種類の文書の要点を理解することができる。	
RW2	C1	時々辞書を使えば、どんな文書でも読むことができる。	
RW2	C1	受け取るであろうほぼどんな文書でも詳細に理解することができる。	
RW3: 内容紹介のためのリーディング READING FOR ORIENTATION			
RW3	A1	サッカーの組み合わせ表(?)やトップ10のリストのようなカタログやリストの中で探している情報を見つけることができる。	サッカーの組み合わせ表(?)やトップ10のリストのようなカタログやリストの中で探している情報を見つけることができる。
RW3	A1	公共の場所("no smoking", "private"など)や教室("book", "very good"など)でよく目にする語や非常に短い句を理解することができる。	公共の場所("no smoking", "private"など)や教室("book", "very good"など)でよく見かける語や非常に短い句を理解することができる。
RW3	A1	公開イベントのカレンダーやポスターでコンサートや映画を見つけ、その開催場所や開始時刻を理解することができる。	公開イベントのカレンダーやポスターでコンサートや映画を見つけ、どこであるか、何時に始まるかを理解することができる。
RW3	A1	"PRINT", "SAVE", "COPY"のようなコンピュータプログラムの最も重要な命令を理解することができる。	"PRINT", "SAVE", "COPY"のようなコンピュータプログラムの最も重要な命令を理解することができる。
RW3	A1	日常生活で、例えば "back at 4 o'clock" のような友人や同僚が書いた簡単なメッセージを理解することができる。	日常生活で、たとえば "back at 4 o'clock" のような友人や仕事仲間が書いた簡単なメッセージを理解することができる。
RW3	A1	日常生活で目にする看板・標識の語句を理解することができる(例: "station", "car park", "no parking", "no smoking", "keep left")	日常生活で見かける看板・標識の語句を理解することができる(例: "station", "car park", "no parking", "no smoking", "keep left")
RW3	A1	ごく短い簡単な文章の中によく知っている名前、語句を理解することができる。	短い簡単な文章の中によく知っている名前、語句を理解することができる。
RW3	A1	映画の上映場所や開始時刻のような基礎的な情報を見つけることができる。	映画がどこで上映されるか、いつ始まるかのような情報を見つけることができる。
RW3	A2	情報リーフレットの中で、レジャー活動や展示会についての最も重要な情報を見つけることができる。	チラシの中で、レジャーや展示会についての最も重要な情報を見つけることができる。
RW3	A2	広告、時刻表、メニュー、説明書、パンフレットのような簡単な日常的なものの中で、具体的な予測が見つかる情報を見つけることができる。	広告、時刻表、メニュー、説明書、パンフレットのような簡単な日常的なものの中で、具体的な予測が見つかる情報を見つけることができる。

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RW3	A2	メニューや情報リーフレットの中の簡単な情報を見つけることができる。	メニューやチラシの中の簡単な情報を見つけることができる。
RW3	A2	新聞の小さな広告をざっと読み、必要な見出しやコラムを見つけ、最も重要な情報(アパートやスポーツウェアやコンピュータの値段やサイズなど)を理解することができる。	新聞の小さな広告をざっと読み、必要な見出しやコラムを見つけ、最も重要な情報(アパートやスポーツウェアやコンピュータの値段やサイズなど)を理解することができる。
RW3	A2	簡単な日常よく目にする標識や掲示の中の語句を理解することができる(例: exit, no smoking, danger, 曜日、時刻)。	簡単な日常よく見かける標識や掲示の中の語句を理解することができる(例: exit, no smoking, danger, 曜日、時刻)。
RW3	A2	日常よく目にする(通り、店、ホテル、鉄道の駅などの)看板・標識や公共の掲示を理解することができる。	日常よく見かける(通り、店、ホテル、鉄道の駅などの)看板・標識や公共の掲示を理解することができる。
RW3	B1.1	短い簡単な日常生活の情報小冊子の中の最も重要な情報を理解することができる。	
RW3	B1.1	短い簡単な日常生活の情報小冊子や自分の職業の分野に関する簡単なパンフレットの中の最も重要な情報を理解することができる。	
RW3	B1.1	標準的な手紙やパンフレットや短い公文書のような日常的なものの中で、関係のある情報を見つけ、理解することができる。	
RW3	B1.1	手紙やパンフレットのような日常的なものの中で関係のある情報を見つけ、理解することができる。(上記の一部なので、上記に統合可能?)	
RW3	B1.2	求める情報を見つけるために、また特定の作業を完成するために様々な文章や文章の様々な箇所から情報を集めるために自分の専門分野の長い文章をざっと読むことができる。	
RW3	B1.2	求める情報を見つけるために、また特定の作業を完成するために文章の様々な箇所や様々な文章から情報を集めるために、長い文章をざっと読むことができる。	
RW3	B1.2	特定の事実情報を見つけるために長い文章をざっと読むことができる。	
RW3	B1.2	長い文章の様々な箇所で、情報を見つけることができる。	
RW3	B2	特定の情報を見つけるために、あるいはさらに詳しい研究の価値があるかを決定するために、様々なトピックについての長い複雑な文章にざっと目を通すことができる。	
RW3	B2	(例えばコンピュータプログラムの)マニュアルにざっと目を通し、関連のある説明を見つけ理解して、特定の問題解決に役立てることができる。	
RW3	B2	関係のある詳細を見つけるために、自分の専門分野のさまざまなトピックについての長い複雑な文章にざっと目を通すことができる。	



カテゴリ コード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RW3	B2	自分の関心事や仕事に関連したトピックについてのニュース、記事、報告の内容や重要性をすばやく把握し、さらに詳しく読む価値があるか決定することができる。	
RW3	B2	広範囲の職業に関するトピックについてのニュース、記事、報告の内容や妥当性をすばやく理解し、さらに詳しい研究の価値があるか決定することができる。	

カテゴリコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RW4: 情報や議論のためのリーディング READING FOR INFORMATION AND ARGUMENT			
RW4	A1	新聞の中の人々についての情報(居住地や年齢など)を理解することができる。	新聞の中の人々についての情報(住んでいる所や年齢など)を理解することができる。
RW4	A1	絵があれば、簡単な情報資料(ポスター、カタログ、広告など)の内容の意図を理解することができる。	絵があれば、簡単な情報(ポスター、カタログ、広告など)が何を伝えているかを理解することができる。
RW4	A1	特に絵がついていたら、短い簡単な文章が何についてであるか理解することができる。	特に絵がついていたら、短い簡単な文章が何について書かれているか理解することができる。
RW4	A2	数字や名前が重要な役割を果たし、構成がはっきりしていてイラストが入っているニュースの要約や簡単な新聞記事の中の重要な情報を理解することができる。	数字や名前が理解に大切で、組み立てがはっきりしていてイラストが入っているニュースのまとめや簡単な新聞記事の中の重要な情報を理解することができる。
RW4	A2	物語や出来事を詳しく記述している新聞・雑誌の短い報告の中の重要な情報を理解することができる。	物語やできごとをくわしく書いている短い新聞・雑誌の報告の中の重要な情報を理解することができる。
RW4	A2	簡単な文章の中の特定の情報を見つけることができる。	簡単な文章の中の特定の情報を見つけることができる。
RW4	B1	短い文章(例えばニュースの要約)をざっと読み、関連する事実や情報(例えば誰がどこで何をしたか)を見つけることができる。	
RW4	B1	ある人が現代のトピックや出来事について態度を明確にしている新聞や雑誌のコラムやインタビューを読むことができ、その文章全体の意味を理解することができる。	
RW4	B1.1	現代の身近なトピックについての短い新聞記事の要点を理解することができる。	
RW4	B1.1	身近なトピックについての簡単な新聞記事の重要な点を理解することができる。	
RW4	B1.2	はっきりと書かれた論説文の主な結論を理解することができる。	
RW4	B1.2	自分の学問や職業の専門分野に関するはっきりと書かれた論説文の主な結論を理解することができる。	
RW4	B1.2	文章の中の主な議論を理解することができる。	
RW4	B2	著者の文体に慣れれば、ほとんど困難なく、読みたいほとんどの本や短い物語を読むことができる。	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RW4	B2.1	著者特有の姿勢や視点を示している現代の問題についての記事や報告を読むことができる。	
RW4	B2.1	著者の意見や視点を述べている記事や報告を読んで理解することができる(例: 芸術批評、政治の論評解説)	
RW4	B2.2	自分の関心のある分野や学問や職業の専門分野の文章を詳細に理解することができる。	
RW4	B2.2	自分の学問や職業の専門分野の非常に専門的な資料から情報、考え、意見を読み取ることができる。	
RW4	B2.2	時々辞書で調べることができるなら、自分の専門分野外の専門的な記事を理解することができる。	
RW4	B2.2	辞書や他の適切な参考資料を利用して、専門的なトピックについての記事を理解することができる。	
RW4	C1	現代の文学作品を難無く、暗示的意味や考えを理解して読むことができる。	
RW4	C1	自分の専門分野の非常に専門的な文章、例えば研究報告から情報、考え、意見を取り出すことができる。	
RW4	C1	意見、視点、関連性が述べられている複雑な報告、分析、解説を読むことができる。	

カテゴリコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RW5: 説明書のリーディング READING FOR INSTRUCTIONS			
RW5	A1	鮮明な絵と数語言葉が含まれている指示を理解することができる。	はっきりした絵とことばがある指示を理解することができる。
RW5	A1	標識や機械に書かれている重要な安全のための指示を理解することができる。	標識や機械に書かれている重要な安全のための指示を理解することができる。
RW5	A1	短い簡単な道案内(XからYへの行き方など)を理解することができる。	短い簡単な道案内(XからYへの行き方など)を理解することができる。
RW5	A2	簡単な言葉で表現されていれば、使用説明や規則を理解することができる(例: 公衆電話の使い方)	簡単な言葉で書かれていれば、使い方の説明や規則を理解することができる(例: 公衆電話の使い方)
RW5	A2	コンピュータプログラムのフィードバックメッセージや簡単なヘルプの指示を理解することができる。	コンピュータプログラムのフィードバックメッセージや簡単なヘルプの指示を理解することができる。
RW5	A2.1	機器の簡単な使用説明を理解することができる(例: 公衆電話)。	機器の簡単な使い方の説明を理解することができる(例: 公衆電話)。
RW5	A2.1	簡単な使用説明、例えば公衆電話の使い方を理解することができる。	簡単な使い方の説明、例えば公衆電話の使い方を理解することができる。
RW5	A2.1	例えば電話を使ったり、機械から現金を引き出したり、飲み物を買ったりするためのはっきりと書かれた手順を理解することができる。	たとえば電話を使ったり、機械から現金を引き出したり、飲み物を買ったりするためのはっきりと書かれた順序を理解することができる。
RW5	A2.2	簡単な言葉で表現されていれば、規則を理解することができる(例: 安全、講義への出席)	簡単なことばで書かれていれば、規則を理解することができる(例: 安全、授業への出席)
RW5	B1	(例えば機器の使用や試験問題の解答のための)はっきりと書かれた簡単な指示を理解することができる。	
RW5	B1	例えばゲームや機器の使用や料理やコンピュータソフトウェアのインストールのためのはっきりとした指示を理解することができる。	
RW5	B2	難しい部分を読み返すことができれば、状況や警告についての詳細を含めて、自分の専門分野の長い複雑な指示を理解することができる。	
RW5	B2	難しい部分を読み返すことができれば、例えばテレビやデジタルカメラの使用マニュアルの中の長い使用説明を理解することができる。	
RW5	C1	なじみのない分野であってもマニュアル、法令、契約書を理解することができる。	

カテゴリ コード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
RW5	C1	難しい部分を読み返すことができれば、説明が自分の専門分野に関するものであってもなくても、新しい機械や手順の詳細で複雑な説明を理解することができる。	
RW5	C1	詳細で複雑な使用説明書や公文書を理解することができる。	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS (Interaction/ Spoken) 1: やりとり全般 OVERALL SPOKEN INTERACTION			
IS1	A1	自分が誰であるか言うことができ、相手の名前を尋ねたり、相手のことを紹介することができる	自分の名前を言ったり、相手の名前を聞いたり、相手の紹介ができる
IS1	A1.1	簡単な質問をしたり、簡単な質問に答えることができる。また必要性の高いことや身近な話題について発言したり、反応することができる	簡単な質問をしたり、簡単な質問に答えることができる。また身近なことについて話したり、質問に答えることができる
IS1	A1.1	簡易な方法であれば通じるが、ゆっくり繰り返してくれたり、自分が言った事を言い直してくれたり、自分が言いたいことが言えるよう助けてくれるような相手に依存している	相手がゆっくり話したり、自分が言ったことを確認してくれるなど、やさしい人だったら自分の簡単な英語は通じる
IS1	A2	相手が協力的であれば短い社会的なやり取りができ、理解させることができる	相手が手伝ってくれれば、短いやり取りができ、自分の英語が通じる
IS1	B1	詳細な指示をしたり、理解することができる	
IS1	B2.2	一般的、専門的あるいは学問的な話題の広い範囲において、流暢に正確に効果的に言葉を用いることができる	
IS1	C2.1	含意のレベルも含め、自分の分野に関する専門用語を用いたり、熟語や成句の運用能力が十分にある	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS2: ネイティブの相手の発話の理解 UNDERSTANDING A NATIVE SPEAKER INTERLOCUTOR			
IS2	A1	相手がゆっくりはっきり話してくれれば、「名前は？」「歳は？」「調子はどう？」などの自分や家族についての簡単な質問を理解することができる	相手がゆっくりはっきり話してくれれば、自分や家族についての簡単な質問が分かる
IS2	A1	「すみません」「ごめんなさい」「ありがとう」といった簡単な語句を理解することができる	「すみません」「ごめんなさい」「ありがとう」といった簡単な語句が分かる
IS2	A1	「やあ」「さようなら」「おはよう」といった簡単な挨拶を理解することができる	「やあ」「さようなら」「おはよう」といった簡単な挨拶が分かる
IS2	A1.1	相手がゆっくりはっきり話してくれれば、簡単な語句を理解することができる	相手がゆっくりはっきり話してくれれば、簡単な語句が分かる
IS2	A1.2	自分に対して注意深くゆっくりされた質問や指示を理解することができ、短く簡単な指示に従うことができる	丁寧にゆっくりされた質問や指示が分かる。また、短く簡単であればということがきける
IS2	A1.2	相手がゆっくりはっきり話して協力的であれば、授業ですることに関する簡単な質問や指示を理解することができる	ゆっくりはっきり言われれば、授業ですることに関する簡単な質問や指示が分かる
IS2	A2.1	簡単な日常会話において、はっきり、ゆっくり、直接話されれば理解することができる。また相手が面倒がらなければ理解してもらえる	簡単な日常会話において、はっきり、ゆっくり話されれば分かる。また相手が頑張ってくれれば、自分の英語は通じる
IS2	A2.2	協力が得られれば、日常的なことについて話されても理解することができる	相手が協力してくれれば、日常的なことについて話されても理解できる
IS2	A2.2	必要ときに協力が得られれば、お互い興味があることについて友達と短い会話ができる	必要ときに相手が協力してくれれば、お互い興味があることについて友達と短い会話ができる
IS2	B1	時に特定の語句の繰り返しを要求することもあるが、日常会話においてははっきり発音された発言を理解することができる	
IS2	B1	日常会話において話の重要な部分は理解できるが、詳細の理解には助けが必要なこともある	
IS2	B2	騒がしい状況でも標準的な言葉で話されれば詳細に理解することができる	
IS2	B2	標準的な言葉で話されれば詳細に理解することができる	
IS2	B2	騒がしい状況でも日常的な場面において、標準的な言葉で話される馴染みがある話題、馴染みがない話題両方を理解することができる	
IS2	B2	騒がしい状況でも、相手があまり多く「特別な」表現を使わなければ言われたことをたいてい理解することができる	

カテゴリー コード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS2	C2	非標準的ななまりや方言に対応する機会が与えられれば、どんな母語話者の発言も理解することができる	



カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS3: 会話 CONVERSATION			
IS3	A1	「お願いします」「ありがとう」といった基本的な挨拶や決まり文句を言うことができ、相手の状態を尋ねたり、自分の状態を言うことができる	「お願いします」「ありがとう」といった簡単な言葉を言うことができる。また相手の調子を聞いたり、自分の調子を言うことができる
IS3	A1	他人を紹介したり、挨拶やお別れの基本的な表現を使うことができる	他人を紹介したり、挨拶やお別れの簡単な言葉を使うことができる
IS3	A1	相手の状態を尋ねたり、ニュースへ反応することができる	相手の調子が聞ける。また、ニュースに反応できる
IS3	A1	相手の状態を尋ねたり、言われたことに反応することができる	相手の調子が聞ける。また、言われたことに反応できる
IS3	A1	相手の状態を尋ねたり、似たような質問に答えることができる	相手の状態が聞ける。また、自分の調子を答えることができる
IS3	A2.1	丁寧に相手に話しかけることができる	丁寧に相手に話しかけることができる
IS3	A2.1	誰かに会ったり、誰かと別れるときに友好的な関係を築けるような言葉を伝えることができる	誰かに会ったり、誰かと別れるときに仲良くなれるような言葉を伝えることができる
IS3	A2.1	誘ったり、相手からの誘いに反応することができる	相手を誘ったり、相手からの誘いに応えることができる
IS3	A2.1	謝ったり、謝りを受け入れることができる	謝ったり、謝りを受け入れることができる
IS3	A2.2	普段の状況で興味がある話題であれば短い会話に参加することができる	いつもの場面で興味がある話題であれば短い会話に参加できる
IS3	A2.2	簡単な言葉で自分の感情を表現し、感謝の意を表明することができる	簡単な言葉で自分の気持ちを表したり、感謝することができる
IS3	B1	語の使用域がおおむね適切であれば、身近なことや興味があるほとんどの話題に関する会話に十分対応することができる	
IS3	B1	会話に参加することができ、お互いに共通の仕事上の話題に関する質問をしたり、質問に答えることができる	
IS3	B1.1	話者と興味が一致していることに関してかなり長い間会話ができる	
IS3	B1	会話や議論についていくことができるが、言いたいことを正確に言おうとするとついていけなくなる可能性がある	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS3	B1	長い会話や議論を維持することができるが、ときに自分の考えを伝えるときに少し助けが必要な可能性がある	
IS3	B1	驚き、幸せ、悲しみ、関心、無関心といった感情を適切に表現したり、そういった感情に適切に反応することができる	
IS3	B2	想定内もしくは想定外でも専門的なもしくは文化的な話題に関する会話に積極的に参加することができる	
IS3	B2.2	十分な流暢さ、自然さ、適切な使用域の言葉遣いで一般的な話題に関する会話に十分に参加することができる	
IS3	B2	感情をかなりの程度伝え、出来事や経験に関する個人的な重要性を強調することができる	
IS3	C2	社会的かつ個人的な生活をおくるにあたり、どんな言語的な制約にも悩まされることなく、快適に適切に会話することができる	
IS4: 友人とのインフォーマルな話し合い INFORMAL DISCUSSION (WITH FRIENDS)			
IS4	A2	好きなことや嫌いなことを話したり、相手に賛成したり反対したり、比較することができる	好きなことや嫌いなことを話したり、相手に賛成したり反対したり、比べることができる
IS4	A2.1	何をするか、どこへ行くか、会う日時の変更などを相手と話し合うことができる	何をするか、どこへ行くか、会う日時の変更などを相手と話し合うことができる
IS4	A2.2	ゆっくりはっきり話してくれれば議論の話題をたいてい特定することができる	ゆっくりはっきり話してくれれば何を話しているかだいたい分かる
IS4	A2.2	週末の予定などを話し合うことができる	週末の予定などを話し合うことができる
IS4	B1	同僚や同級生と日常的な状況で自分の分野に関する話題について話することができる	
IS4	B1	あることが何故問題なのかの説明し、次に何をすべきか議論し、代替案を比較対比することができる	
IS4	B1	丁寧に賛成したり反対したりでき、個人的な意見を交換したり、決定や考えの交渉ができる	
IS4	B1.1	何かプロジェクトを始めるとき、自分の考えを述べたり相手の考えを尋ねるなど、実践的な問題を解決するための助けができる	
IS4	B1.1	友人とのくだけた議論において、考えや意見を述べたり、相手に求めたりすることができる	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS4	B1.2	あることが何故問題なのか説明し、相手の考えにコメントすることができる	
IS4	B1.2	相手がはっきりと話し、あまり多く「特別な」表現を使わなければ、言われたことをほとんど理解することができる	
IS4	B1.2	文学、音楽、映画、芸術などに関して考えを表明することができる	
IS4	B1.2	映画や音楽などの抽象的なことについて話ができ、それらへの自分の反応を表現することができる	
IS4	B2.1	参加するのは難しいかもしれないが、複数の早口の話者との活発な会話についていくことができる	
IS4	B2.1	自分の周りで話されていることの大部分を少し努力すれば理解することができるが、全然言語を調整しない母語話者同士の議論は理解するのが難しいかもしれない	
IS4	B2.2	自分の考えや意見をはっきり正確に表現でき、説得力をもって複合的な理由付けをしたり、それらに反応することができる	
IS4	C1	抽象的もしくはあまり馴染みのない話題でも、グループ協議において第3の主張をする人たちとの複雑なやりとりに容易に参加し、ついていくことができる	
IS4	C1	話題がそれほど馴染みがあるものでないとしても、複数の早口の話者との会話にほぼ参加することができる	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS5: フォーマルな討議や会議 FORMAL DISCUSSION AND MEETINGS			
IS5	B1	標準的なことばでとてもゆっくりはっきり話されれば、自分の学問的あるいは専門的な分野における馴染みのある話題に関して、定例の公式な議論に参加することができる	
IS5	B2	重要な問題を解決するため、もしくは策を練るために仕事に関する議論を積極的に促進することができる	
IS5	B2	自己紹介、資格や経験の紹介、そして自分がいかに会社に適しているか説得力をもって議論するなど、就職時の面接に対応することができる	
IS5	B2	関連する説明、議論およびコメントをすることで、議論の中で自分の意見を説明したり維持することができる	
IS5	B2	意見間の関係をはっきり示しながら、個人的、学問的あるいは専門的な関心に関する話題についての長い議論や討論に効率的に参加することができる	
IS5	C1	個人的、文化的、文化間もしくは社会的な関心における話題に関する長い議論や討論に効果的に参加することができる	
IS5	C1	自分の学問もしくは専門分野において、抽象的で複雑な話題に関する専門家との長い討論に効果的に参加することができる	
IS5	C1	質問やコメントに対応し、複雑な反対の議論に流暢に、自発的に、適切に答えながら、説得力をもって公式な立ち位置を議論することができる	
IS5	C2	母語話者と比べて不利になることなく、流暢に説得力をもって議論しつつ、複雑な事柄に関する公式な議論において自分の主張を保つことができる	
IS5	C2	母語話者と比べて不利になることなく、流暢で説得力のある議論を進めたり、保ちながら、自分の分野における複雑で専門的な公式な議論において自分の考えを保持することができる	
IS6: 目的達成のための共同作業(車の修理, 文書の内容を検討, イベントの組織, など) GOAL-ORIENTED CO-OPERATION (e.g. Repairing a car, discussing a document, organising an event)			
IS6	A1	相手に物をねだったり、相手に物をあげることができる	相手に物をねだったり、相手に物をあげることができる
IS6	A1	何かを要求したり、相手の要望にこたえることができる	何かを頼んだり、相手の頼みを聞いてあげることができる
IS6	A1	(喫茶)店で飲み物などを頼むことができる	(喫茶)店で飲み物などを頼むことができる
IS6	B1.2	相手の考えに簡単なコメントをすることができる	

カテゴリー コード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS6	B2	他人を招待したり、彼らの意見を伝えることでプロジェクトの進行を促進できる	
IS6	B2	原因や結果、想定される状況を推定できる	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS7: 商品・サービスを得るためのやりとり TRANSACTIONS TO OBTAIN GOODS AND SERVICES			
IS7	A1	自分が伝えたいことを指差しや身振りなどを用いて補足することで、簡単な買い物ができる	指差しや身振りなども用いながら、簡単な買い物ができる
IS7	A1	身振りも用いて、店で何かを頼むことができる	身振りも用いて、店で何かを頼むことができる
IS7	A1	数字や値段を理解できる	数字や値段を理解できる
IS7	A1	数字、量、値段、時間を扱うことができる	数字、量、値段、時間を表現できる
IS7	A1	数字を用いることができ、何時か言える	数字を使うことができ、何時か言える
IS7	A2	店、郵便局、駅で簡単なやりとりができ、食べ物や飲み物を注文することができる	店、郵便局、駅で簡単なやりとりができ、食べ物や飲み物を注文することができる
IS7	A2	直接あるいは電話で、客に対して時間や日にち、量、値段といった基本的な情報を提供することができる	
IS7	A2	目的地までの経路、ホテルの予約、医者へ行く、といった簡単な実地的な情報を得ることができる	道を教えてもらう、といった簡単な情報を得ることができる
IS7	A2.1	店や喫茶店など、通常の旅行で想定される状況に対応できる簡単な表現を使うことができる	店や喫茶店など、旅行でありがちな場面で対応できる簡単な表現を使うことができる
IS7	A2.1	バスや電車、タクシーなど公共の交通機関を使うことができる。また基本的な情報を質問したり、切符を購入することができる	バスや電車、タクシーなど公共の交通機関を使うことができる。また簡単なことを質問したり、切符を買うことができる
IS7	A2.1	何がほしいか伝えることができ、店や郵便局で値段を尋ねることができる	何がほしいか言えて、店や郵便局で値段を聞くことができる
IS7	B1	電話調査、返金を求める、購入時の交渉など日常の状況において実用的なことができる	
IS7	B1	面と向かって、あるいは電話で自分の研究分野に関するたいの議論をこなすことができる	
IS7	B1	歯医者へ行く、自転車を修理してもらうといった休日に起こりうる予期せぬ出来事に対応することができる	
IS7	B1	代理店を通して旅行の予約をしたり、実際に旅行しているときに起こりうるほとんどの出来事に対応することができる	

カテゴリー コード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS7	B2	商品やサービスに文句を言うなど、決まりきった状況において、可能性的には複雑な状況において言語的に対応できる	
IS7	B2	教師や管理者などに関係する、自分の研究組織から生じる問題を効果的に解決することができる	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS8: 情報交換 INFORMATION EXCHANGE			
IS8	A1	ゆっくりでよければ、職場や仕事に関する極めて簡単な質問をしたり、質問に答えることができる	
IS8	A1	相手からの協力が得られれば、家族や学生生活といったごく身近なことに関する簡単で直接的な質問をしたり、質問に答えることができる	相手が手伝ってくれれば、家族や学校のことなど身近なことに関する簡単な質問をしたり、質問に答えることができる
IS8	A1	相手に、住んでいる場所、知り合い、所有物についての質問ができる。またゆっくりはっきりしていればそのような質問に答えることができる	相手に、住んでいる場所、知り合い、持ち物についての質問ができる。またゆっくりはっきりしていればそのような質問に答えることができる
IS8	A1	「来週」「この前の金曜日」「11月に」「3時」といった語句を用いて時を示すことができる	「来週」「この前の金曜日」「11月に」「4時」といった言葉を使って時を表現できる
IS8	A2	休憩時間、出勤退勤時刻、操作方法、安全規則など職場における基本的な取り決めを理解することができる	
IS8	A2	天気、趣味、社会生活、音楽、運動など身近な話題について質問したり、答えることができる	天気、趣味など身近な話題について質問したり、答えることができる
IS8	A2.1	相手に仕事中にしていることや余暇に何をしているか質問したり、そのような質問に答えることができる	
IS8	A2.1	地図や計画に言及しながら質問したり、指示をすることができる	地図を見て道案内したり、計画について質問できる
IS8	A2.2	過去の活動に関する質問をしたり、そのような質問に答えることができる	前にしたことを質問をしたり、そのような質問に答えることができる
IS8	A2.2	目的地までの道のりの説明や何かの仕方など、簡単な説明をしたり、説明を理解することができる	行きたい場所までの道のりの説明や何かの仕方など、簡単な説明をしたり、説明を理解できる
IS8	B1	詳細な情報、伝言、指示または説明を入手することができる	
IS8	B1.2	自分の分野に関する日常的あるいは非日常的なことに関する事実をある程度自信をもって交換したり、確認したり、確証したりすることができる	
IS8	B1.2	料理の作り方、ペットの世話の仕方など、自分がよく知っていることについて詳細で実践的な指示をすることができる	
IS8	B2	異文化差異など自分の興味がある分野の詳細な事実を交換することができる	
IS8	B2	自分の学問もしくは専門分野における事柄に関する詳細な事実を交換することができる	



カテゴリ コード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS8	B2	自分の学問もしくは専門分野における事柄に関する 詳細な事実を相当量交換することができる	
IS8	B2.1	詳細な情報を確実に伝えることができる	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IS9: 面接する・される INTERVIEWING AND BEING INTERVIEWED			
IS9	A1	標準的な言葉でとてもゆっくりはっきり話されれば、インタビューにおいて、個人的なことにに関する簡単な質問に答えることができる	標準的な言葉でとてもゆっくりはっきり話されれば、インタビューで自分のことへの簡単な質問に答えることができる
IS9	B1	就職時の面接において予想される質問に答えることができ、質問することができる	
IS9	B1.1	新しいプロジェクトの提案など、面接や相談場面においてある程度主導権を握ることができるが、相手の助けが必要である	
IS9	B1.2	正確さは限られているが、医者に症状を伝えるなど、面接や相談時において、必要とされる具体的な情報を提供することができる	
IS9	B2	情報を確かめたり、確認したり、興味深い反応に対応しながら、準備しておいたインタビューを実行することができる	
IS9	B2.1	インタビュアーからの助けがほとんどなく、またせかされることもなく、主導権を握り意見を広げながら、楽に個人的なインタビューに対応できる	
IS9	B2.2	準備しておいた質問から自然に離れ、興味深い反応を理解し深く吟味しつつ効果的で流暢なインタビューを実行できる	
IS9	C1	質問する側、される側どちらでも、議論に関わる点を広げたり深めたりしつつ、不意な発言にも対応し、インタビューに十分に参加できる	
IS9	C1	個人的なインタビューに楽に対応できる	
IS9	C2	母語話者と比べて不利になることなく、質問者もしくはされる側として会話を構築し、厳然とやりとりしながら、高度な自信と流暢さで、自分の役割を果たすことができる	
IS9	C2	母語話者とのあらゆる会話や議論に努力することなしに参加することができる	
IS-10: 電話のやりとり TELEPHONING			
IS10	New2	名乗ったり、話したい相手を訪ねたり、自分の電話番号を伝えたり、短い伝言を受け取るなど、簡単な電話でのやりとりに対応することができる	
IS10	New2	標準的な表現を用いて電話でこたえたり、ごく簡単な要求や質問に対応することができる	
IS10	New1.1	自分がよく知っている人との日常的な電話に対応することができる	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PS1: 口頭発表先般 OVERALL ORAL PRODUCTION			
PS1-A1	A1	住所、電話番号、国籍、年齢、家族、趣味といった個人的な情報を伝えることができる	住所、電話番号、国籍、年齢、家族、趣味など、自分のことをお話できる
PS1-A1	A1	定型表現を用いてごく短く簡単に自己紹介し、普段していることを伝えることができる	決まり文句を使って短く簡単に自己紹介し、いつもしていることをお話できる
PS1-A2-1	A2	自分が知っている人を簡単な語句を用いて説明することができる	自分が知っている人を短く伝えることができる
PS1-B2	B2	予想される状況や原因・結果を推測し、問題の概要をはっきり伝えることができる	
PS1-B2.1-1	B1	重要な点を順序良く提示しながら自分の専門分野に関して十分流暢に紹介することができる	
PS1-C1-1	C1	サブテーマを統合したり、ある特定の点を発展させたり、適切に結論づけて、詳細に議論したり話をするすることができる	
PS1-C2-1	C2	聞き手が重要な点に気づき、内容を覚えておくことができるよう論理的にしっかりとした構成で、はっきりと流暢にスピーチすることができる	
PS2: 一定時間一人で行う発話: 経験について語る SUSTAINED MONOLOGUE: Describing experience			
PS2-A2	A1	簡単な語句を用いてどこに住んでいるか伝えることができる	どこに住んでいるか短く伝えることができる
PS2-A2	A2	出来事を簡単に描写したり、簡単な話を伝えることができる	出来事やお話を短く伝えることができる
PS2-A2	A2	自分自身や家族、知人を説明することができる	自分のことや家族のこと、友達のことなどを伝えることができる
PS2-A2	A2	場所や物を簡単に説明することができる	場所や物について簡単に伝えることができる
PS2-A2	A2	訪問者に対して、自分がどういう訓練を受けてきたかや仕事の内容を簡単に説明することができる	
PS2-A2	A2	自分の教育的な背景や専門分野を説明することができる	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PS2-A2	A2	自分の趣味や興味のあることを簡単に説明することができる	自分の趣味や興味のあることを簡単に伝えることができる
PS2-A2	A2.2	普段家ですることや学校ですること、余暇にすることを伝えることができる	いつも家や学校、空き時間にすることをお話できる
PS2-A2.1-1	A2.1	学問的な背景や現在のもしくは直近の仕事を説明することができる	
PS2-A2.1-1	A2.1	通っている学校や現在の教育環境、もしくは現在の仕事について話することができる	通っている学校についてお話ができる
PS2-A2.2-2	A2.2	自分がしたこと重要な点を伝えることができる	これまで自分がしたこと大事なことをお話できる
PS2-A2.2-3	A2.2	先週末の出来事、直近の休日の出来事など過去の活動や経験を説明することができる	前に自分がしたことをお話できる
PS2-A2.2-3	A2.2	計画や取り決め、代替案を説明することができる	これからする計画についてお話できる
PS2-A2.2-3	A2.2	普段することを説明することができる	いつも決まっていることをお話できる
PS2-A2.2-4	A2.2	物事を簡単に描写し比較することができる	ある物事とある物事を紹介して比べることができる
PS2-A2.2-5	A2.2	自分の好き嫌いを説明することができる	自分の好きなものと嫌いなものをお話できる
PS2-B1	B1	経験、感想、夢、希望や抱負、実際の、想像上もしくは予想もしない出来事を説明することができる	
PS2-B1	B1	物語を伝えたり映画や本の筋を伝えることができる	
PS2-B1	B1	装置や機械の使い方を簡単に説明することができる	
PS2-B1-1	B1	関心事や専門とする学問などに関係した様々な馴染みのある話題についてわかりやすく説明することができる	
PS2-B1-3	B1	感情や反応などにも触れながら、自分の経験について詳細に説明することができる	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PS2-B1-5	B1	本や映画の筋を述べて、自分の反応を説明することができる	
PS2-B1-5	B1	本や映画の筋を述べて、自分の意見を伝えることができる	
PS2-B1-5	B1	本やテレビで起こった出来事を伝えることができる	
PS2-B1-6	B1	夢や希望、抱負を説明することができる	
PS2-B1-8	B1	物語を伝えることができる	
PS2-B2	B2	原因や結果、予想される状況を推察できる	
PS2-B2	B2	職場の専門的な設備や仕事の日課を詳細に説明することができる	
PS2-B2	B2	予期せぬ来客に対して、率先して同僚や会社組織について紹介し、職場を案内することができる	
PS2-B2-1	B2	自分の関心分野に関係する話題は広範囲にわたって、はっきりと詳しく説明することができる	
PS2-B2-1	B2	個人的、文化的、異文化的かつ社会的な事柄を広範囲にわたって、はっきりと詳しく説明することができる	
PS2-B2-1	B2	聞き手を困らせることのない程度にはっきりと流暢に自然に、一般的な話題について報告することができる	
PS2-C1-1	C1	複雑なテーマでもはっきり詳細に説明することができる	
PS2-C1-1	C1	自分の専門分野に関する複雑なテーマを詳細に説明することができる	
PS2-C1-2	C1	テーマを統合したり、ある特定の点を発展させたり、適切に結論づけて、ある事柄を広範に説明することができる	
PS2-C2-1	C2	はっきり、流暢に、詳細にかつ印象的な説明をすることができる	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PS3: 一定時間一人で行う発話: (ディベートなどでの論述) SUSTAINED MONOLOGUE: Putting a case (e.g. in a debate)			
PS3-B1.1-1	B1.1	計画や意図、行動の説明や理由付けができる	
PS3-B1.1-1	B1.1	意見や計画、行動について説明や理由付けが手短にできる	
PS3-B1.2-1	B1.2	ほとんど困難なしに議論についてこられるよう話を展開することができる	
PS3-B2.1-1	B2.1	考えを論理的につなげ、適切な例を用いて自分の考えを広げたり支持しながら、はっきりと一貫した議論を展開できる	
PS3-B2.1-2	B2.1	考えを論理的につなげ、筋の通っている議論をすることができる	
PS3-B2.1-3	B2.1	さまざまな意見の利点と欠点を挙げながら話題に関する考えを説明することができる	
PS4: 公共の場でのアナウンス PUBLIC ANNOUNCEMENTS			
PS4-B1	B1	自分の仕事に関する指示や安全に関わる遵守事項を伝えることができる	
PS4-B1-1	B1	自分の分野における日常的な出来事に関する練習しておいた短い発表や宣言を行うことができる	
PS4-C1-1	C1	強勢やイントネーションを用いて正確に意味の細かいニュアンスを伝えながら、ほぼ自然に、流暢に話ができる	
PS5: 聴衆への呼びかけ ADDRESSING AUDIENCES			
PS5-A1-1	A1	話者の紹介や乾杯の呼びかけなど、練習しておいたごく短い宣言を読み上げることができる	これからスピーチする人の紹介など、事前に練習しておいた原稿を読み上げることができる
PS5-A2.1-1	A2.1	自分の学問的あるいは専門的分野におけるなじみのある話題に関して、練習すれば短いプレゼンテーションをすることができる	
PS5-B1	B1	準備時間があれば、同僚や職場、会社組織を紹介し、職場の案内ができる	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PS5-B1.1	B1.1	一語一語練習しなくても、準備しておいた短いプレゼンテーションができ、わかりやすい質問に答えることができる	
PS5-B1-1	B1	自分の分野におけるなじみのある話題に関して、はっきりと正確に、聞き手が困難なくほとんどついていくことができ、かつ重要な点が理解されるよう、準備しておいたプレゼンテーションを簡単にすることができる	
PS5-B1-1	B1	十分はっきりと、簡潔に自分の専門分野における話題に関する準備しておいたプレゼンテーションを短くわかりやすくすることができる	
PS5-B1-1	B1	十分はっきりと、個人的な話題もしくは決められた文学作品に関する短くわかりやすい準備しておいたプレゼンテーションができる	
PS5-B2.2-1	B2.2	重要な点や関連した詳細を強調して、自分の専門分野の話題に関するプレゼンテーションをはっきりかつきっちりとすることができる	
PS5-B2.2-2	B2.2	準備しておいたテキストから自然に離れて聴衆から挙げられた点を付け加えることができる	
PS5-C1	C1	言語のことをほとんど考えずに、質問などに対応しながら詳細にプレゼンテーションすることができる	
PS5-C1	C1	個人的もしくは専門的な分野における話題に関して、準備しておいたテキストから離れ聴衆から挙げられた点を付け加えながら、はっきりと展開されるプレゼンテーションをすることができる	
PS5-C2	C2	自分の分野における複雑な話題に関するプレゼンテーションを自信をもってはっきりと行い、困難で敵意すら感じられる質問にも対応できる	
PS5-C2	C2	強調したり、区別したり、あいまい性を排除するため柔軟に考えや意見を発表することができる	
PS5-C2-1	C2	その話題に馴染みのない聴衆の必要性に応えるため、構成や話を柔軟に変えて、複雑な話題を自信をもってはっきりと発表することができる	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PW (Production/ Written) 1: ライティング全般 WRITTEN PRODUCTION			
PW1	A1	例えば図表や使用説明書から、語句を写すことができる。	たとえば図表や使用説明書から、語句を写すことができる。
PW1	A1	自分についての簡単な句や文を書くことができる(例:住んでいる所、何人兄弟か)	自分についての簡単な句や文を書くことができる(例:住んでいる所、何人兄弟か)
PW1	A2	正しくないかもしれないと分かっている、自分についての簡単な文を書くことができる。	正しくないかもしれないと分かっている、自分についての簡単な文を書くことができる。
PW1	A2	"and", "but", "because"のような語でつなげながら、簡単な文を書くことができる。	"and", "but", "because"のような語でつなげながら、簡単な文を書くことができる。
PW1	A2	and, "but", "then"を使って、簡単な文をつないでより長い文にすることができる。	and, "but", "then"を使って、簡単な文をつないでより長い文にすることができる。
PW1	B1	仕事の手順や機械の作動方法についての簡単で明瞭な説明を書くことができる。	
PW1	B1	簡潔な形で、自分の履歴書を書くことができる。	
PW1	B1	自分の関心がある分野のさまざまなトピックについて、簡単なつながりのある文章を書くことができる。	
PW1	B1	短い個々の語句をつなぎ合わせて並べ、また辞書や参考資料を使って、簡単なつながりのある文章や簡単なエッセイを書くことができる。	
PW1	B2	自分の関心がある分野に関するさまざまなトピックについて、明瞭で詳細な文章(作文や報告、発表の文章)を書くことができる。	
PW1	B2	個人的にあるいは学問的、職業的に関心のある幅広いトピックについて、明瞭で詳細な文章を書くことができる。	
PW1	B2	一般的にあるいは学問的、職業的に関心のあるトピックについての記事の要約を書いたり、さまざまな情報源やメディアから情報を要約することができる。	
PW1	B2	幅広いトピック(個人的問題、文化的、異文化間の問題、社会的問題)について、明瞭で詳細な文章を書くことができる。	
PW1	C1	さまざまな個人的、学問的、職業的トピックについての文章で、文脈に応じて語彙や文体を変化させながら、流暢に正確に自己表現することができる。	



カテゴリー コード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PW1	C1	文法的正確性の高い文章を書くことができ、読み手や文章やトピックの種類に応じて語彙や文体を変化させることができる。	
PW1	C1	関連する顕著な問題に基づき、付随する点や理由や関連する例を用いて、ある程度の長さで見解を展開し、支持しながら、自分の専門分野の複雑なトピックについて、明瞭でよく構成された文章を書くことができる。	
PW1	C2	適切で効果的な文体や読み手にその重要点を気づかせるような論理構造で、自分の学問や職業に関する明瞭で流暢な複雑な文章を書くことができる。	

カテゴリコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PW2: 創作作文 CREATIVE WRITING			
PW2	A1	自分について、例えば住んでいる所や職業について、文や簡単な句を書くことができる。	自分について、例えば住んでいる所や職業について、文や簡単な句を書くことができる。
PW2	A1	住んでいる所や自分について簡単な文を書くことができる。	住んでいる所や自分について簡単な文を書くことができる。
PW2	A1	自分自身、家族、住んでいる所、学校に関する語句を書くことができる。	自分自身、家族、住んでいる所、学校に関する語句を書くことができる。
PW2	A2	自分自身や物事、よく知っている人々について、短い文章を書くことができる。	自分自身や物事、よく知っている人々について、短い文章を書くことができる。
PW2	A2	人々についての短い簡単な想像上の伝記や物語を書くことができる。	人々についての短い簡単な想像上の伝記や物語を書くことができる。
PW2	A2.1	物事や人々を描写する語句を書くことができる。	物事や人々について述べる語句を書くことができる。
PW2	A2.1	簡単な句や文で、手紙の中で簡単に自己紹介することができる(家族、学校、仕事、趣味など)。	簡単な句や文で、手紙の中で短い自己紹介をすることができる(家族、学校、仕事、趣味など)。
PW2	A2.1	日常生活のさまざまな面を簡単な句や文で書くことができる(例:家族、学校、趣味、休日、好き嫌い)。	日常生活のさまざまなことを簡単な句や文で書くことができる(例:家族、学校、趣味、休日、好き嫌い)。
PW2	A2.2	日常生活のさまざまな面を簡単な句や文で書くことができる(人々、場所、仕事、学校、家族、趣味など)。	日常生活のさまざまなことを簡単な句や文で書くことができる(人々、場所、仕事、学校、家族、趣味など)。
PW2	A2.2	日常生活のさまざまな面を簡単な句や文で書くことができる(例:家族、大学生生活、休日、職業経験)。	日常生活のさまざまなことを簡単な句や文で書くことができる(例:家族、大学生生活、休日、職業経験)。
PW2	A2.2	簡単な文で出来事を記述し、いつどこで何が起きたか報告することができる(例えばパーティーや事故など)。	簡単な文で出来事を述べ、いつどこで何が起きたか報告することができる(例えばパーティーや事故など)。
PW2	A2.2	出来事や過去の活動や個人的な経験について、ごく短く簡単に記述することができる。	出来事や過去の活動や自分の経験について、短く簡単に述べるることができる。
PW2	A2.2	ある出来事について短く記述することができる。	ある出来事について短く述べるることができる。
PW2	B1	過去に起こったことについて述べる簡単な物語を書くことができる。	

カテゴリコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PW2	B1	映画や本のあらすじを述べたり、簡単な物語を書いたり、ある出来事を報告したりすることができる。	
PW2	B1	学校新聞やクラブのニュースレターに載せるために、経験や出来事について、例えば旅行について簡単な文章を書くことができる。	
PW2	B1	実際の出来事であれ想像上のことであれ、ある出来事(例えば最近の旅行)について記述することができる。	
PW2	B1	ある出来事、例えば旅行について記述することができる。	
PW2	B1	物語を書くことができる。	
PW2	B1.1	自分がよくしていることのやり方を述べる簡単な説明を書くことができる。	
PW2	B1.1	よく知っているあるいは想像できる人々や場所や物事について記述することができる。	
PW2	B1.1	するのが好きなことや興味があることについて、短い文章を書くことができる。	
PW2	B2	仕事の場所や職員のさまざまな役割や仕事の組織について書くことができる。	
PW2	B2.1	あまり身近でなくても、さまざまなトピックについて書くことができる;しかしながら、トピックに対して適切な専門用語を知らないので、より一般的な語を使って書くことが多い。	
PW2	B2.1	映画や本の短い批評を書くことができる。	
PW2	B2.2	出来事や実際のあるいは架空の体験について、詳細に読みやすく書くことができる。	
PW2	B2.2	実際のあるいは想像上の出来事や体験について、考えを関連づけながら、詳細に読みやすく記述することができる。	
PW2	B2.2	構成がはっきりした長い詳細な文章を書くことができる。	
PW2	C1	幅広い一般的あるいは職業的トピックについての文章の中で、明瞭で読みやすく自己表現することができる。	

カテゴリー コード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PW2	C1	念頭に置いている読者にふさわしい確実で個人的な自然な文体で、明瞭で詳細な、構成や展開のよい描写や想像力に富んだ文章を書くことができる。	
PW2	C2	ジャンルにふさわしい明瞭で流暢な文体で、体験についての叙述文を書くことができる。	
PW2	C2	用いているジャンルにふさわしい文体で、明瞭で流暢な非常に面白い物語や体験を書くことができる。	

カテゴリコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PW3: レポートやエッセイ REPORTS AND ESSAYS			
PW3	A2	作業中のある仕事の実行方法について、ごく簡単な日誌をつけることができる。	作業中のある仕事のやり方について、簡単な日誌をつけることができる。
PW3	B1	問題を説明しながら、質問や事実情報を伝えるメッセージや報告を書くことができる。	
PW3	B1.1	標準的な書式で、自分の専門分野の事柄について定められた事実情報を伝えるごく簡単な報告を書くことができる。	
PW3	B1.2	自分の専門分野の身近な事柄についてのたくさんの事実情報を、ある程度自信をもって、要約したり、報告したり、それについて意見を述べたりすることができる。	
PW3	B1.2	身近なトピックについての事実情報の簡単な要約を書くことができる。	
PW3	B2	言語的正確さや適切さをチェックしてもらわなければならないけれども、セミナーの論文を自分で書くことができる。	
PW3	B2	1つの仕事に関して用いている方策について、簡単な報告を書くことができる。	
PW3	B2.1	作文や編集者への手紙の中で、特定の視点に対する賛成・反対の理由をあげながら、あるトピックについて議論することができる。	
PW3	B2.1	作文や報告の中で、重要な点を強調し、論点を補強する例証を含めて、体系的に議論を展開することができる。	
PW3	B2.1	自分のはっきりした意見を持っているトピックについて議論したり、自分の考えを主張したりするエッセイを書くことができる。	
PW3	B2.1	さまざまな情報源やメディアから情報を要約することができる。	
PW3	B2.1	たくさんの情報源から情報や議論を要約し、統合することができる。	
PW3	B2.2	賛成、反対を比較検討しながら、ある視点を支持するあるいは否定する意見を述べて、議論を展開するエッセイや報告を書くことができる。	
PW3	C1	自分の専門分野の製品やサービスを明瞭で簡潔に記述することができる。	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
PW3	C1	例えば作文や報告の中で、最も重要な点を強調しながら、明瞭でよく構成された書き方で、複雑なトピックについて述べることができる。	
PW3	C1	あるトピックや出来事についてのコメントの中で、主な考えに基づき、詳細な例をあげて論拠を支持しながら、見解を述べることができる。	
PW3	C1	念頭に置いている読み手にふさわしい文体を選択することができる。	
PW3	C2	よく構成された論文の批評や自分の意見を支持する理由を述べる企画書を書くことができる。	
PW3	C2	自分の専門分野の出版のための科学論文についての批判的なエッセイ(例えば論評)を書くことができる。	
PW3	C2	出版されるという視点で、たいてい正しく、文体的に適切に、自分の専門分野の科学的文章を書くことができる。	
PW3	C2	文化的イベント(映画、音楽、劇、文学、ラジオ、テレビなど)についての批判的な批評を書くことができる。	
PW3	C2	文化的イベントや文学作品の詳細な批判的な評価を書くことができる。	
PW3	C2	報告やエッセイの中で、自分が行った研究に基づいたトピックについて完全に説明し、他人の意見を要約し、詳細な情報や事実を述べて評価することができる。	
PW3	C2	複雑なトピックについてのよく構成された読みやすい報告や記事を書くことができる。	
PW3	C2	主張したり、議論を詳しく述べる明瞭で流暢な複雑な報告や記事やエッセイを書くことができる。	
IW (Interaction/Written) 1: 書くことのやりとり全般 WRITTEN INTERACTION			
IW1	A2	簡単な注文をしたり、定型表現を使って、品質や値段や配達日などについて尋ねることができる。	簡単な注文をしたり、決まった表現を使って、品質や値段や配達日などについて質問することができる。
IW1	A2	自分が今いる場所や待ち合わせ場所を人に伝えるメモを書くことができる。	自分が今いる場所や待ち合わせ場所を人に伝えるメモを書くことができる。
IW1	B2	ニュースや視点や感情を効果的に述べ、他人のそれらに関わることができる。	

カテゴリコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IW2: 通信 CORRESPONDENCE			
IW2	A1	グリーティングカード、例えばバースデーカードを書くことができる。	あいさつ状、たとえばバースデーカードを書くことができる。
IW2	A1	簡単なはがき(例えば祝日の挨拶)を書くことができる。	簡単なはがき(たとえば祝日のあいさつ)を書くことができる。
IW2	A1	グリーティングカードや簡単なはがきを書くことができる。	あいさつ状や簡単なはがきを書くことができる。
IW2	A1	例えばバースデーカードの短い挨拶の言葉を書くことができる。	たとえばバースデーカードの短いあいさつのことばを書くことができる。
IW2	A1	短い簡単なはがきを書くことができる。	短い簡単なはがきを書くことができる。
IW2	A2	情報を求めるごく基礎的な形式的な手紙(例えば夏の仕事やホテルの宿泊設備についての)を書くことができる。	情報を求める簡単な形式的な手紙(たとえば夏の仕事やホテルの宿泊設備についての)を書くことができる。
IW2	A2	適切な句や挨拶を使って、簡単な個人的な手紙を始めたり終えたりすることができる。	ふさわしい句やあいさつを使って、簡単な個人的な手紙を始めたり終えたりすることができる。
IW2	A2	人に挨拶したり、話しかけたり、尋ねたり、感謝したりする簡単な表現を使って短い手紙を書くことができる。	人にあいさつしたり、話しかけたり、質問したり、感謝したりする簡単な表現を使って短い手紙を書くことができる。
IW2	A2	ごく簡単な個人的な手紙を書くことができる(例: 招待を受ける、招待する、あることを人に感謝する、謝る)	簡単な個人的な手紙を書くことができる(例: 招待を受ける、招待する、あることを人に感謝する、あやまる)
IW2	A2	招待やお礼や謝罪の短い個人的な手紙を書くことができる。	招待やお礼やおわびの短い個人的な手紙を書くことができる。
IW2	A2.2	すべきことや行くべき場所を示すメッセージや手紙を書くことができる。	すべきことや行くべき場所を示すメッセージや手紙を書くことができる。
IW2	A2.2	よく知っている人に日常的なことを伝える短い手紙や電子メールを書くことができる。	よく知っている人に日常的なことを伝える短い手紙や電子メールを書くことができる。
IW2	B1	詳細な情報を与えたり求めたりする標準的な手紙を書くことができる(例: 広告に返信する、仕事に応募する)。	
IW2	B1	広告に返信を書いて、製品(例えば車やコンピュータゲームや大学のコース)についてのより完全で具体的な情報を求めることができる。	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IW2	B1	手紙の中で、悲しみ、喜び、興味、後悔、同情のような感情を表現することができる。	
IW2	B1	個人的な手紙の中で、映画や本のあらすじを述べたり、コンサートについて説明したりすることができる。	
IW2	B1.1	トピックが身近であれば、インターネットのチャットに参加することができる。	
IW2	B1.1	友人や知人に、ニュースを求めたり提供したり、出来事を述べたりする個人的な手紙を書くことができる。	
IW2	B1.1	ニュースを提供したり、体験や印象を述べたり、感情を表現したりする個人的な手紙を書くことができる。	
IW2	B1.1	個人的な手紙の中で、自分の体験や感情を述べる ことができる。	
IW2	B1.1	知っている人に、物事についての自分の考えや感情を述べる長い手紙や電子メールを書くことができる。	
IW2	B1.2	ニュースを求めたり提供したりする個人的な手紙を書くことができる。文学、音楽、映画のような抽象的あるいは文化的トピックについて個人的な手紙を書くことができる。	
IW2	B2	適切なレジスターや慣例を用いて、関連する情報を求めたり伝えたりする標準的で形式的な手紙を書くことができる。	
IW2	B2	個人的な手紙の中で、さまざまな感情や態度を述べる ことができる。また、自分の意見では出来事の重要な面が何であるかを明らかにして、その日のニュースを報告することができる。	
IW2	B2	さまざまな感情を伝えたり、出来事や体験で個人的に重要だと思ふことを強調したり、相手のニュースや視点についてコメントしたりする手紙を書くことができる。	
IW2	B2.1	書く相手をどれだけよく知っているかに応じて、多少形式的になる手紙や電子メールを書くことができる。	
IW2	C1	他の人に言葉をチェックしてもらわずに、自信を持って送ることができる形式的な手紙を書くことができる。	
IW2	C1	個人的な手紙の中で、体験や感情や出来事を詳細に書くことができる。	
IW2	C1	例えば不平を述べる、あるいは何かに賛成・反対の態度を取る形式的に正しい手紙を書くことができる。	



カテゴリー コード	CEFR レベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IW2	C1	個人的な手紙の中で、感情や引喩や冗談を含めて、言葉を柔軟に効果的に使用して、明瞭に正確に自己表現することができる。	
IW2	C1	自分の気持ち—ユーモア、苛立ち、皮肉、愛情などを微妙に反映する句を選んで、詳細な手紙や電子メールなどを書くことができる。	
IW2	C2	適切な文体で、明瞭なよく構成された複雑な手紙、例えば応募や要求、権力者や上司や商業顧客への申し入れなどを書くことができる。	
IW2	C2	手紙の中で、意識的に風刺的であいまいでユーモアのある言い方を使って、自己表現することができる。	

カテゴリーコード	CEFRレベル	一般的日本語訳	小学生児童向けの訳
IW3: メモ, 伝言, 用紙記入 MEMO, MESSAGE & FORM			
IW3	A1	教室で使われる簡単な書かれたメッセージやコメントを理解することができる(例: "well done", "today's homework")	教室で使われる簡単な書かれたメッセージやコメントを理解することができる(例: "well done", "today's homework")
IW3	A1	材料や道具などを印刷された注文書で注文することができる。	材料や道具などを印刷された注文書で注文することができる。
IW3	A1	(入会許可書やホテルの宿泊カードなどの)アンケートを理解して、自分についての最も重要な情報(名前、姓、誕生日、国籍)を書くことができる。	(入会許可書やホテルの宿泊カードなどの)アンケートを理解して、自分についての最も重要な情報(名前、姓、誕生日、国籍)を書くことができる。
IW3	A1	個人情報(仕事、年齢、住所、趣味)が含まれているアンケートに記入することができる。	個人情報(仕事、年齢、住所、趣味)が含まれているアンケートに記入することができる。
IW3	A1	個人情報(誕生日、住所、国籍など)が含まれている簡単な記入用紙やアンケートに記入することができる。	個人情報(誕生日、住所、国籍など)が含まれている簡単な記入用紙やアンケートに記入することができる。
IW3	A1	記入用紙に基礎的な個人情報(名前、住所、年齢など)を記入することができる。	記入用紙に個人情報(名前、住所、年齢など)を記入することができる。
IW3	A2	学歴、職業、関心事、特定の技術について説明するアンケートに記入することができる。	学歴、職業、関心があること、ある技術について説明するアンケートに記入することができる。
IW3	A2	短い簡単なメモやメッセージを書くことができる(例: 人に今いる場所や待ち合わせ場所を伝える)。	短い簡単なメモやメッセージを書くことができる(例: 人に今いる場所や待ち合わせ場所を伝える)。
IW3	A2	短い簡単なメモやメッセージを書くことができる(例: 電話があったことを伝える、人と会う約束をする、欠席を説明する)。	短い簡単なメモやメッセージを書くことができる(例: 電話があったことを伝える、人と会う約束をする、欠席を説明する)。
IW3	A2	メモやSMSのメッセージやはがきの中で、短い簡単なメッセージを書くことができる。	メモや電話のメッセージやはがきの中で、短い簡単なメッセージを書くことができる。
IW3	B1.1	ファックスや電子メールや案内状で、友人や同僚に短い簡単な事実情報を伝えたり、そのような方法で情報を求めたりすることができる。	
IW3	B1.1	自分の日常生活で中心となっている人に直接関連のある簡単な情報を伝えるメモを書いて、重要だと思う点を総合的に理解させることができる。	
IW3	B1.2	質問や事実情報を伝えているメッセージを書き取って、問題を説明することができる。	